



発行・編集：一般社団法人熊本市保育園連盟 立田山野外保育センター(雑草の森)

〒861-8005 熊本市北区龍田陳内1丁目5番66号

TEL 096-348-7300 / FAX 096-339-7123

URL <http://www.kumashiho.jp/zassounomori/> E-Mail zassounomori@kuma-shiho.jp



zassou_mori

「第28回 わんぱくまつり」開催

10月15日「第28回 わんぱくまつり」が雑草の森で開催され、天気にも恵まれ1,305人に及ぶ来場者で賑わいました。今年度は、尚絨大学短期大学部の皆さんによる「オペレッタ劇」や保育士会・給食部会等による「お楽しみ会」、自然の中での遊びや工作教室、保育活動体験、育児相談等の子育て支援や加盟園紹介等、保育所での活動の一旦を知ってもらうよい機会にもなりました。

開会式では、藤崎台保育園のお友だちのとっても可愛いはじまりの言葉で始まり、上野大会会長の挨拶の後、大西熊本市長の代理で木櫛熊本市子ども局局长、田中熊本市議会議員よりご祝辞をいただきました。また、式には日頃から連盟の活動を支援いただいている熊本市議会保育議員団の藤山議員、斎藤議員、熊本市保育幼稚園課の岩下課長にもご出席いただきました。開会式のあと、ステージをはじめ屋内外で様々な催しが展開されました。



中庭ステージ

ステージは、尚絅大学短期大学部の皆さんによる「オペレッタ劇(くれよんのくろくん)」で幕を開け、保育士会・給食部会・8020の会による「お楽しみ会」、大津山琢さんによる「工作ショー」があり、子どもたちの大きな笑い声や歌声が雑草の森に響き渡っていました。



屋内企画

乳幼児の「ハイハイ競争」「ベビーマッサージ」や「魚釣りゲーム」「子どもに人気の給食・おやつレシピ集配布」「育児相談」「加盟園の紹介」や「保育・子育て相談」「歯の健康・生活習慣病相談」「食の安全」コーナーもありました。また「加盟園の紹介コーナー」も行いました。



屋外企画

屋外では、葉っぱや枝、ドングリなど自然のものを使った「かざぐるま」「かたつむり」や、いろいろな笛をつくる工作教室、ロープを使って木に登る「ツリークライミング」やいろいろなゲームを楽しめる「おもしろカー」、ターザンロープ等の「ロープあそび」で楽しみました。また、熊本市キャンプ協会のご協力のもと立田山散策（追跡ハイキング）も行い、立田山の自然を満喫するとともに自然の奥深さを学びました。



食バザー

食バザーでは、「カレーライス」「焼きそば」「パン焼き体験」「フランクフルト」「かき氷」「わた菓子」「飲み物」を販売しました。

昨年よりも販売数を増やしましたが、それでもお昼頃には完売となるコーナーも出るなど、食バザーも大盛況でした。



立田山野外保育センター（雑草の森）は、これからも子どもたちの安全・安心に気を配り、自然の中でのびのびと遊び、思いやりと人間的豊かさ、さらには生きる力と知恵を持った子どもたちを育てるために、活動の場を提供していきます。皆様方の引き続きのご支援、ご協力をよろしくお願いいたします。

最後に、この度、運営スタッフとしてご協力いただきました理事の先生方をはじめ、南部・北部・中央ブロックの先生方、ボランティアの総勢 141 名の皆様、朝早くからご協力いただき誠にありがとうございました。

利用者様からの声

立田山野外保育センター（雑草の森）では、ご利用いただきました団体様よりお礼のお手紙を有難いことにいただく事が度々ございます。

そんな中、今年9月にご利用いただきました保育園様より、心温まるお礼のお手紙をいただきましたので、一部抜粋してご紹介させていただきます。

<雑草の森でのお泊り保育を終えて>

◆雑草の森と立田山の自然◆

雑草の森にお泊り保育に出かけた。日中は、立田山お祭り広場で過ごした。

秋の気配が感じられる自然の中で、子どもたちはうきうきわくわく、うれしさとたのしきでご機嫌。毎日の保育では、聞いたり見たりしない子どもの言葉や、表情や姿があった。

「たのしいね。ずっと“お泊り保育園”(お祭り広場)でみんなで暮らしたい！」

「今日はいっぱい歩いたな。ディズニーランドに行ったときみたいに歩いた。」

水辺に立っているアオサギを見て、「あの鳥の名前は何だろう。動かないから、ハンビロコウじゃない？」

危険生物巨大ムカデと初対面。固唾を呑みながら、恐る恐る数える足の数。

就寝時間になり、持参した毛布を広げると、「ママのにおいがする。」という子。泣きはしないが、心の中はさみしい気持ちでいっぱいなのがわかる。そんな気持ちもつかの間、充電切れで、即熟睡。

翌日の朝食の時。M：「また泊りにきたいね。」

H：「でも、ここ、めっちゃ高い(宿泊料)と思う。」といい、おこづかいをいくら持っているかという話に。

M：「100円が3個ぐらい。」

H：「たぶん、1000円がいっぱいないとダメかも。」

ママに言っても(お泊りをお願いしても)、高いからダメっていうかも。」

次から次へと子どもたちから出てくる生き活きとした言葉や表情と心の動きに、いい時間が過ごせたなと感じた。

また、テレビ・パソコン・ゲーム・スマホがない環境。このことも貴重な時間だと感じた。

◆保育士のお仕事◆

お泊り保育を計画することになり、引率する職員で、入念な下見、綿密な打ち合わせ、全職員にも詳細を知らせ、用意周到で当日を迎える。

天候と気温・交通事故・不審者・体調不良やケガ・公共マナー・災害・トラブルなど万が一を想定しながら、安全第一に全力で子どもを守りながら進めていく。何度人数確認をしたらろう。子どもたちが眠ってしまっても、気が休まることなく、心も体もヘトヘト。しかし、一泊の宿泊保育を終えた子どもたちの、自信と達成感に満ちた笑顔を感じた時に、ヘトヘトの疲労感が癒され、私たち大人も努力や苦勞が達成感や充実感に変わり、やっぱりこの仕事がすき、子どもがすきという気持ちになる。

21年ぶりに「雑草の森正面看板」 リニューアルしました★

立田山野外保育センター（雑草の森）開設当時からある、正面玄関の看板ですが、腐食が進み、今にも壊れそうなくらいボロボロになっていました。遊びにくる子どもたちが、正面玄関から入ってくる時に、怖い印象を与えたくないため、津江センター長が手作りで看板を製作して下さりリニューアル出来ました。

お知り合いの業者から板をいただき、毎日こつこつと文字を掘り、色を塗り、第28回わんぱくまつりまでに出来上がることができました。

業者が製作したのではないかと、思うくらい素晴らしい出来栄で、尚且つ、コストをかけずに製作いただきました。

これで遊びに来る子どもたちも正面玄関から入る時に、怖がらずに胸をワクワクと躍らせて来所される事でしょう。



Before



After



「第3回野菜づくりコンテスト」作品募集しています!

今年も野菜づくりコンテストを実施します。只今、作品を募集しておりますので、園児と一緒に野菜づくりに取り組まれた園は、その活動の様子をまとめ、11月25日(土)までに、ご応募ください。

募集部門は、「かぼちゃ部門」「その他の野菜部門」です。入賞された園には表彰をし、「令和6年度優先予約抽選会」にて「優先予約優先権」が与えられます。

たくさんのご応募をお待ちしています。

なお、ご不明な点などございましたら雑草の森までご連絡ください。



雑草の森(センター事務室)からのお知らせとお願い

●今後の立田山野外保育センター「事業日程」です。

開催日	事業名
令和5年12月6日(水)	清掃作業(西部ブロック・南部ブロック合同)
令和6年1月14日(日)	冬の自然楽校(協力ブロック:北部ブロック)
令和6年1月28日(日)	第1回雑草の森感謝祭
令和6年2月1日(木)	令和6年度優先予約抽選会
令和6年2月17日(土)-18日(日)	親子キャンプ

●令和5年度「もりの協力隊員」一覧(ご加入ありがとうございます。)

【法人隊員】 社会福祉法人河童福祉会、株式会社富坂建設、株式会社チャイルド社熊本営業所、城高保育園、飽田東保育園、明星保育園、有限会社一幸プランニング、くほんじこども園、清水ヶ丘こども園、株式会社pic.、社会福祉法人有明会、大井商店、社会福祉法人靖共会、有限会社矢野畜産(順不同・14団体)

【個人隊員】 三浦弘文様、鬼塚和典様、園田孝信様、坂本直美様、今村弘之様、山下由美子様、大畑あゆみ様、河野多恵子様、矢野理絵様、西島徹郎様、浦田富士也様、平川裕季子様(順不同・12名様) ※「もりの協力隊員」への加入申込みは随時受付しております。

●職員の退職に伴い、新しい指導員のご紹介です。どうぞよろしくお願ひいたします。

坂本智真子さん(令和5年9月1日より採用)…趣味は映画鑑賞です。

澤田美穂さん(令和5年10月1日より採用)…趣味は料理とハンドメイドです。

編集後記

第28回わんぱくまつりでは、朝早くからたくさんの先生方にご協力いただき、無事に終える事ができました。

特に駐車場係の青年部等の先生方は大変だったかと思います。どうもありがとうございました。また、雑草の森の指導員として坂本さんと澤田さんが入られました。私にとって、とても勉強させていただく素晴らしい先輩方です。今後とも雑草の森をどうぞよろしくお願ひいたします。



Yamato